

# 紙で作った着物や服などを集めた会が開かれました

河北新報やさしい日本語ニュース 2025年2月5日

日本には、昔から作ってきた紙があります。それは「和紙」です。材料の木を育てて紙を作るまでに、とても長い時間がかかります。

ノートなどに使う紙とは違って、一枚ずつ手で作ります。和紙は強くて破れにくいので、服を作ることもできます。

宮城県白石市には、「白石和紙」という有名な和紙があります。この和紙を使った作品展（作った物を集めて見ってもらう会）が、1月22日～26日まで白石市の「寿丸屋敷」でありました。

作ったのは仙台市泉区に住んでいる大金暁子さん（80歳）です。大金さんは、白石和紙を使って、着物やマフラー、服などを作っています。大金さんのような仕事をする人は、今ではとても少なくなりました。

会場には、作ったものの他に、何回も着て洗った服が飾ってありました。また、作品に使った材料に触ることもできました。

大金さんは、仕事のことをみんなに知ってほしいと思っています。それで、どうやって和紙から糸を作るのかを見せられました。

大金さんは「白石和紙は、時間をかけて大変な思いをして作られています。ですから、私はその和紙の良いところが、よく見えるように考えて作っています。

す。白石和紙しろいしわしのすばらしさかんを感じてもらいたいです」と話はなしました。



【河北新報社提供】



## やってみましょう

ぶんよを読んで、ただ正しいものに○、ただ正しくないものに×を書いてください。

- ① ( ) わしにほんでんとうてきかみ いちまい てつく  
和紙は日本の伝統的な紙で、一枚ずつ手で作ります。
- ② ( ) しろいしわしつか ふくなどのさくひんつくひと おお  
白石和紙を使って、服などの作品を作る人は多くいます。
- ③ ( ) わしつく ふくやぶ あら  
和紙で作った服は破れやすいので、洗うことはできません。
- ④ ( ) おおがね わしよ し おも  
大金さん、和紙の良いところを知ってほしいと思っています。



## 書きましょう

みやぎけんしろいしし しろいしわし  
宮城県白石市には「白石和紙」という \_\_\_\_\_ な \_\_\_\_\_ があります。和紙は

ざいりょう かみ  
材料の \_\_\_\_\_ を \_\_\_\_\_ 紙を \_\_\_\_\_ までに、とても \_\_\_\_\_ がかかり

ます。おおがね わしつか  
大金さんは、この和紙を使って、 \_\_\_\_\_ やマフラー、服などを \_\_\_\_\_

います。おおがね わし おも  
大金さんは、和紙のすばらしさを \_\_\_\_\_ と思っています。



## 話しましょう

1. あなたはにほん わし し  
あなたは日本の和紙について知っていましたか。和紙でどんな物ができている  
か、インターネットなどでしらべてみましょう。

2. わたし せいかつ かみ たいせつ もの かみ  
私たちの生活にとって、紙はとても大切な物です。もし、紙がなくなつた  
ら、どんなことこま かんが  
ら、どんなことで困ったり、できなくなったりするか、考えてみましょう。